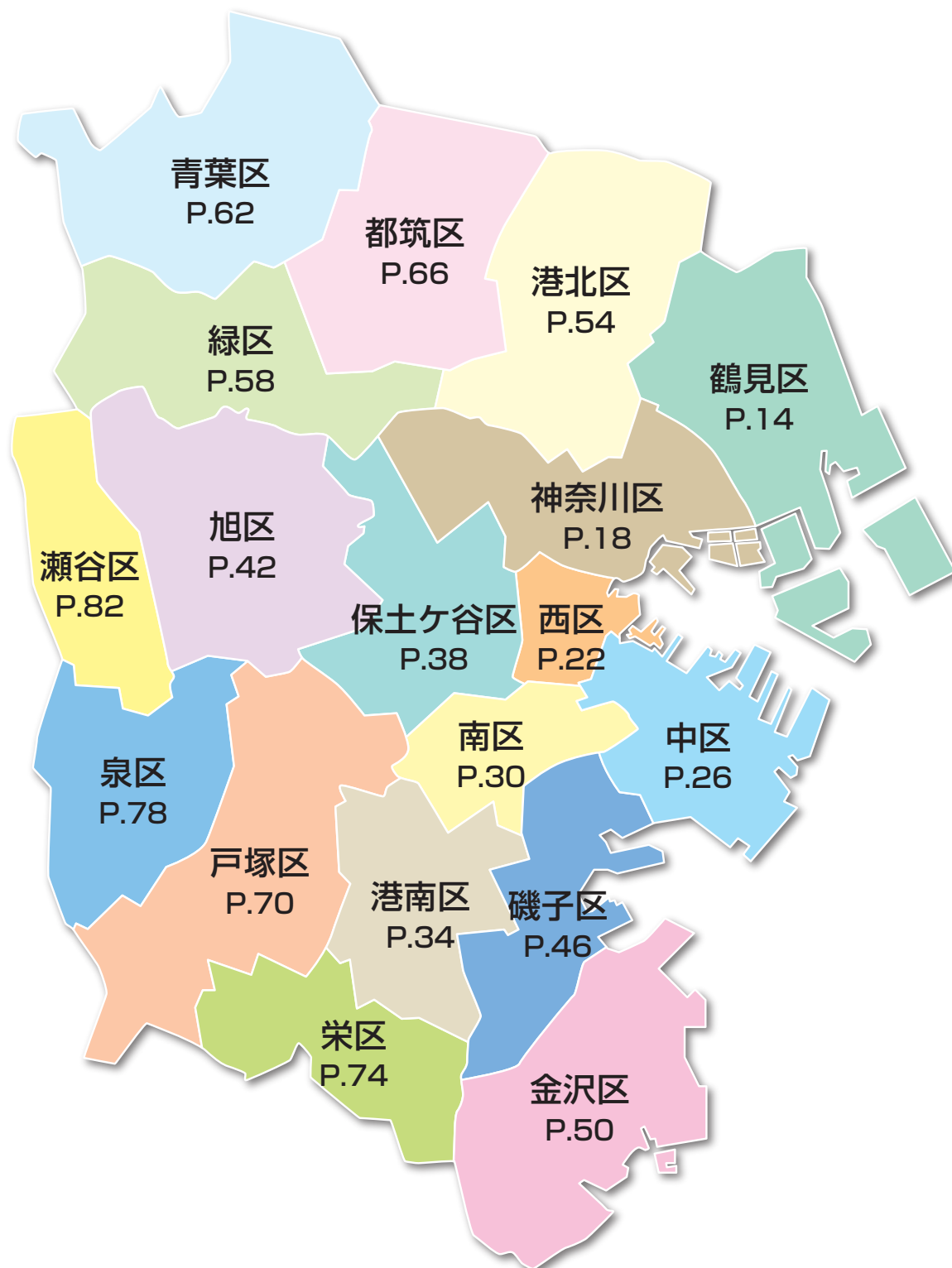


各区の活動紹介



「50周年を迎えて」

鶴見区青少年指導員協議会 会長 佐藤 晃



青少年指導員制度50周年、節目の年を迎えられた事、お慶び申し上げます。

半世紀に及ぶ長い歴史の中、世の移り変わりと共に青少年を取り巻く環境も多様化して、その時代時代での対応の難しさ、厳しさも有った事と思います。

私も40年近く微力ながら活動して参りました。なぜここ迄続けられたのかというと、良き先輩、良き仲間に出会うことができ、地域の皆さんの協力があり、そして何と言っても家族の理解があったからだと思います。

私が子どもの頃はまだ青少年指導員の様な組織も無く、その代わり近所のおじさん、おばさんが目を光らせ、悪さをすれば叱ってくれました。青少年指導員制度がある今こそ私達が口うるさいおじさん、おばさんになる番です。青少年の非行を抑止し、イジメ、虐待等が少しでもなくなるように、学校、地域、家庭と協力し合い、これからも今迄以上に頑張って活動していきたいと思います。

「青少年指導員制度50周年を祝して」

鶴見区長 征矢 雅和



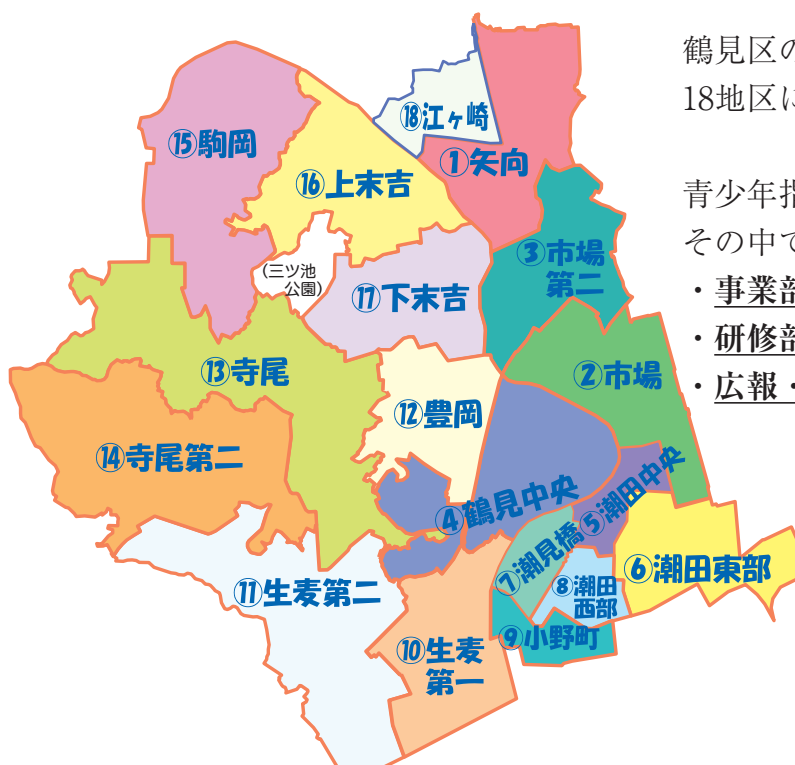
この度は青少年指導員制度50周年、誠におめでとうございます。半世紀もの長きにわたり、青少年指導員の皆様には、地域の青少年健全育成活動の中心的な存在として、レクリエーションやスポーツ活動のほか、青少年に望ましい地域づくりのためのパトロールや社会環境実態調査など、地域の実情に応じた様々な活動に御尽力されてきたことに深く敬意を表するとともに、心より感謝を申し上げます。

青少年指導員の皆様には、日頃より地域での活動を通して、青少年を温かく見守っていただいておりますが、青少年を取り巻く環境が複雑化している今日、そのような地域ぐるみの活動はますます重要になっております。

私ども行政といたしましても、青少年指導員の皆様とともに青少年の健全育成等、言わば横浜の未来を育てる事業に引き続き取り組んでまいりたいと考えておりますので、御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、青少年指導員の皆様の活動がこれからも歴史を重ね、ますます発展されることを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

<鶴見区協議会の紹介>



鶴見区の青少年指導員活動単位は、18地区に分かれています。

青少年指導員の人数は全部で137人。
 その中で専門部会が3つに分かれています。

- ・ 事業部会
- ・ 研修部会
- ・ 広報・調査部会

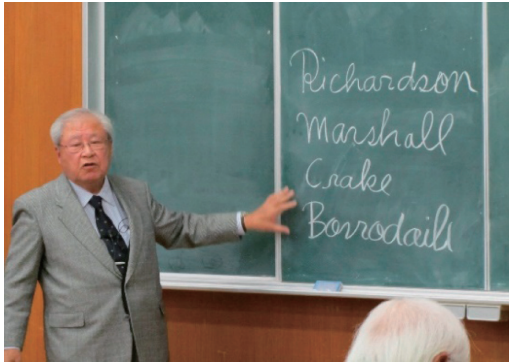
<主な年間活動計画>

【平成29年度の活動計画】

- 毎月の地区長会
- 区民フェスティバルの参加
 - ・ 三ツ池公園フェスティバル（5月）
 - ・ つるみ臨海フェスティバル（10月）
- つるみ子育て・個育ちフォーラムの参加（11月）
- 鶴見区内公立中学校生徒交流の集い（1月） 【事業部会 主催】
- 年に2回の研修会（11月・2月） 【研修部会 主催】
- 活動報告会（3月）
- 青指だよりの発行（3月） 【広報・調査部会主催】

・平成23年度 生麦事件 研修会

潮田東部地区 山本 恵子



平成24年に事件から150年を迎える生麦事件について、「文久二年 生麦事件参考館」館長の浅海武夫氏より講演をしていただきました。近代国家設立の発端となったこの事件の概要や歴史的意義を巧みな話術で話され、あっという間の1時間半でした。

・平成28年度 LGBT 研修会

潮田西部地区 仲西 幸四郎



2月23日(木)に、横浜市立鶴見中学校 校長 間邊浩二氏による「性的マイノリティの人権を考える」をテーマに研修会を行いました。LGBTの理解を深める大変意義のある研修で多くの方々の出席をいただきました。

・活動報告会

生麦第二地区 望月 美代子



1年間の締めくくりの会として子供達が健やかに育ってほしいとの思いで各地区自治会や地域の方の支援のもと、運動会・デイキャンプ等を計画し、事例を発表し合うことで他地区も参考にしたり今後の青少年育成活動のスキルアップを目的としています。

・ 中学生との交流会

生麦第一地区 山沖 邦則



平成29年で16回の伝統のある行事です。区内公立中学校の生徒と先生、青少年指導員が集まって交流をしています。昨今ではカレー作りやグラウンドゴルフを一緒に行い、最後は青少年指導員と懇談会をしています。各学校の生徒から毎年好評で、また参加したいとの声がたくさん上がっています。

・ 三ツ池公園フェスティバル

寺尾地区 笈川 正男



毎年好天に恵まれ、青少年指導員ブースにたくさんの子供達が遊びに来てくれました。ブンブンごまや紙とんぼは自分達で作る世界に一つだけのおもちゃ！出来上がった時の子供達は達成感一杯でした！！

・ 臨海フェスティバル

下末吉地区 番場英雄



鶴見区の3大フェスティバルのひとつで臨海地区自治会や団体が主として開催されます。青少年指導員としては、【ブンブンごま】と【紙トンボ】を手作りして遊んで貰います。自分で廻せるようになって、ブンブンと音が出たときの子供達達の喜びの笑顔が、とても素晴らしく感じられます。

「私の青指活動の思い出」

神奈川区青少年指導員協議会 会長 柳澤 直人



私の青少年指導員活動の始まりは、町内会長から年に1、2回の会議に出席するだけですからお願いしますと言われたのが始まりでした。しかし、いざ引き受けてみると月1回の会議や地区の行事の運営委員などやることが多く面食らう事ばかりでしたが、気が付くと青指の歴史の半分以上にかかわってしまいました。私が活動で印象に残っているものは幾つもありますが、中でも紙飛行機大会が一番です。これは、各地区の予選から始めて区の選抜大会、横浜文化体育館での市の本大会までと全市を挙げての大きな事業でした。今は全市規模の事業がないのがさみしい気がしています。

神奈川区は臨海部のマンションに住む新しい住民と、歴史ある区としての古くからの地元の人達の多い地区とがあり、行事を行っても地区により対応が違ってきます。このため、区の行事を行うにあたり、出来るものは毎年会場を地区の持回りとして、参加者もいろいろな地区を知る機会を増やすように心がけています。これからも、地域の子供たちがより良い環境で成長する下地を作る事が青少年指導員の目標と考え、活動を行っていきたいと思います。

「50周年記念誌発行に寄せて」

神奈川区長 二宮 智美



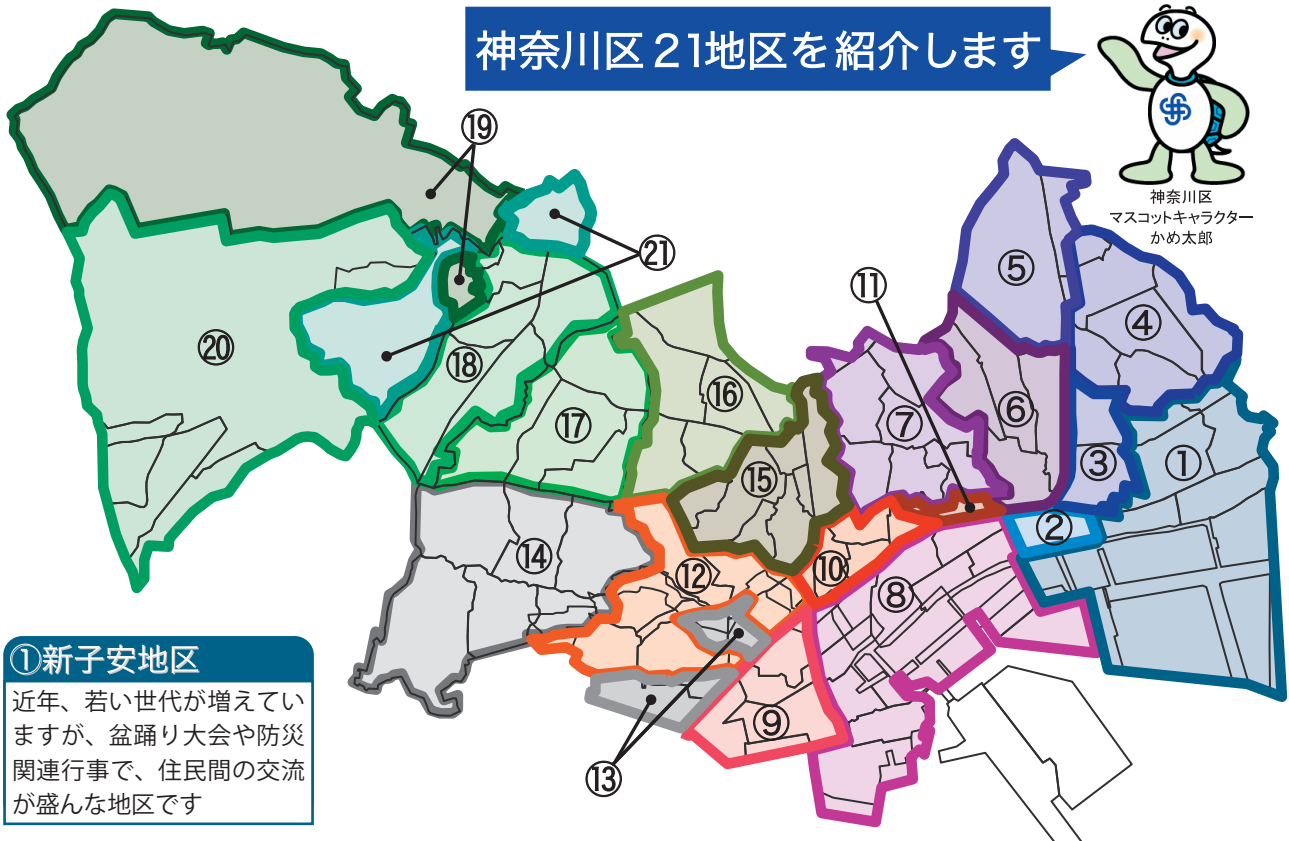
青少年指導員制度50周年記念誌の発行おめでとうございます。神奈川区青少年指導員協議会におかれましては、ホテル観察の夕べ、ペットボトルロケット大会、親子ふれあいスケートや小学校音楽フェスティバルなど、実に様々な行事・活動の積み重ねにより、多年にわたり神奈川区の青少年健全育成に大いに寄与されていることに改めて深く敬意を表します。神奈川区では、区を挙げて青少年の元気づくり支援に取り組んでおり、今後も青少年指導員の皆様とともに、次代を担う青少年の健全育成を推進できれば幸いです。

神奈川区は平成29年に区制90周年を迎えた歴史ある区で、活気ある商店街や実り豊かな農業地域、閑静な住宅街など様々な魅力がある「海と緑と丘のまち」です。青少年指導員の皆様は、各地区でその特色を生かした行事に積極的に取り組まれており、地域活動の担い手としてのご活躍にも感謝申し上げます。

結びに、この記念すべき50周年が更なる飛躍の契機となり、青少年指導員制度がますます発展することを祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



神奈川区21地区を紹介します



①新子安地区

近年、若い世代が増えています。盆踊り大会や防災関連行事で、住民間の交流が盛んな地区です

②子安通1丁目地区

餅つき、アスレチック、昔からの漁師町の名残で運河岸に家、作業小屋、船が係留されている地区です

③入江地区

真夏の夕涼みウォーキングや健康ウォーキング、ふれあいスポーツ、異世代交流ラジオ体操を行っています

④神之木・西寺尾地区

静かな住宅地です。スポーツのイベントを通じてルールを守ることの大切さを子ども達に伝えていきます

⑤松見地区

港北区と鶴見区に隣接する地区です。年に一度港北区の青指と合同で小学校の行事に参加しています

⑥大口・七島地区

安心、安全な街作りを目指し、地域祭り、盆踊り、運動会等、多彩な地域交流事業を行っています

⑦白幡地区

白幡地区の「オーケストラコンサート」や「地域まつり」を子供会やスポ進と一緒に力を合わせ成功させています

⑧神奈川地区

我が地区は17町会から成り年2回スポ推と共にグランドゴルフ大会の運営に携わり地域友好を図っています

⑨幸ヶ谷地区

金沢文庫～称名寺～海の公園までハイキング後、野島公園で楽しいバーベキュー！が毎年恒例行事です

⑩神西地区

歴史ある地区の旧住民と新マンション住民の交流を図るため老人会と子供会の共同行事を進めています

⑪浦島丘地区

浦島太郎伝説の名を持つ地域で、港の景色も美しい丘にある静かな住宅地です

⑫青木第一地区

アイスアリーナや公園などの施設に恵まれており、親子スケート教室や鯉のぼり大会などを実施しています

⑬青木第二地区

横浜駅に近く、6町内会がグランドゴルフ、福祉の集い、防災運搬訓練で世代間交流に取り組んでいます

⑭三ツ沢地区

地下鉄2駅を有し交通至便な住宅地で若い人も増え2年毎開催の連合運動会等で交流を深めています

⑮神北地区

運動会とグランドゴルフを隔年で行っています。グランドゴルフは盛んで全国大会に出場した町会もあります

⑯六角橋地区

「地域の顔見知りをつくろう」を合言葉に、納涼会・運動会・文化祭・バスツアー等で絆を深めています

⑰神大寺地区

坂が非常に多い地域です。自治会の行事では若い世代が参加できるウォークを続けて取り組んでいます

⑱片倉地区

新横浜通りの両側に広がる地区です。中丸小学校やうさぎ山グラウンド等を活用した行事に取り組んでいます

⑲菅田地区

農道マラソン、キャンプなど神奈川区の奥座敷と呼ばれる緑豊かな環境を活かした行事に取り組んでいます

⑳羽沢地区

新幹線、第三京浜、新鮮野菜、道祖神、スポーツ、JR新羽沢駅・・・が羽沢地区に住む私たちの宝です

㉑三枚地区

どんど焼きや、地場産の花や野菜などが当たる初詣くじなど、イベントを通じて地域交流を行っています

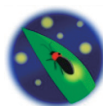
神奈川区青少年指導員の体制

(H29.9.30現在)

名称	神奈川区青少年指導員協議会		委嘱 人数	177人 (原則、区内180町会 から各1人推薦)
役員	会長1人、副会長2人、会計2人、監事2人			
理事	21人(21地区の地区長より構成)			
会議	総会	年1回開催	理事会	原則、毎月第2土曜日に開催
委員会 ・部会	企画委員会	全体計画、予算立案など	事業部会	各種事業の計画と実施
	研修部会	各種研修の計画と実施	編集部会	青少年指導員だよりの編集発行
男女比	男7.4：女2.6		平均年齢	55.7歳

神奈川区青少年指導員の一年（主な行事）

ホタル観察の夕べ - 6月中旬 -



横浜市緑区の四季の森公園にホタルを観に行くイベントです。例年、神奈川区の小中学生と保護者が100人程度参加しています。

ペットボトルロケット大会 - 7月上旬 -

区内の小中学校を会場にペットボトルロケットを製作し、実際に飛ばしての距離を競う大会です。小中学生と保護者で60人以上参加、ペットボトルロケットの打ち上げでは大いに盛り上がります。



ものづくり体験教室 - 7月下旬 -

ペットボトルを使って花瓶を作ったり、PPバンドを使ってかごを作ったり、身近なものを材料に、さまざまなものを工作する楽しい教室です。夏休みの宿題にする小学生が多く参加します。

親子ふれあいスケート - 11月下旬 -

横浜銀行アイスアリーナ協力のもと、初心者講習を実施後、スケートの楽しさを体験してもらうイベント。150人以上の親子が参加しています。



小学校音楽フェスティバル - 12月中旬 -

区内小学校が参加する合唱を中心とした音楽会。日頃の練習の成果を披露するとともに、他の小学校と「ふるさと」を一緒に合唱することを通じての交流もしています。参加者、観客含め約2,000人、スタッフの青指も60人近く従事する青指最大規模のイベントです。



社会環境健全化活動

* 街頭キャンペーン等(7月): 内閣府が「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定める7月に、関係団体と連携して薬物乱用防止キャンペーンを実施。また、コンビニ、公園、商店街や住宅街等をパトロールし地域の青少年を見守ります。

* 社会環境実態調査(7~8月)

その他研修会など

* 交流会(5月): 年度の初めに区内の青少年指導員が集い、交流を図っています。

* 全体研修会(6月): 青少年育成に役立つ内容をテーマとした講義や施設見学、救命講習など、青少年指導員の資質の向上を目的に開催しています。

* 地区研修会(9月): 各地区の活動状況や問題点を知り、自分たちの活動に生かしていくため、21地区持ち回りで開催、担当地区の青少年指導員が協力して実施しています。

* 実践型研修会(11月): 青少年育成者として参考になる施設の見学などを行っています。

* 「神奈川県青少年指導員だより」の発行(9月、3月): 行事、研修会を取材した記事と行事に参加した子どもに書いてもらった作文を編集して年2回発行、各地区の青少年指導員経由や町内会回覧などで、活動状況を地域の皆様にお伝えしています。



区役所等関係団体への協力など

かながわ湊フェスタ(5月)、少年少女ソフトボール大会(7月)、神奈川県民まつり(10月)、「成人の日」を祝うつどい(1月) など

地域での活動

自治会町内会役員、スポーツ推進委員、子ども会、民生委員などの皆さんと協力して、地域での様々な行事の担い手として活躍しています。